

寝屋川市立地域交流センター

AruKas 自主事業
アルカスホール

第九 アルカス コンサート

指揮
加藤 完二

ソプラノ
畑 友実子

アルト
廣澤 敦子

テノール
山本 欽也

バリトン
池田 真己

ピアノ
加藤 英雄

ピアノ
西岡 仁美

豪華 声楽家陣
合唱参加決定！

《ソプラノ》十鳥 可奈子
《テノール》しまふく 羊太、西口 佳宏、
中川 智樹、田中 伸一
《バリトン》谷本 尚隆、宮尾 和真、
美代 開太、清水 一貴
関西二期会、神戸市混声合唱団、
びわこホール声楽アンサンブル
のメンバー

ベートーヴェン 交響曲第九番 第四楽章『合唱付き』

源田俊一郎 『ふるさとの四季』混声四部合唱 / 佐藤眞 カンタータ『土の歌』より大地讃頌

2024年 **9/29(日)14:00 開演** (13:30開場)

寝屋川市立地域交流センターアルカスホール メインホール

チケット《全席自由》

前売 一般 2,000円 中学生以下 1,000円 / 当日 各500円増 ※膝上無料
(お席が必要な場合は有料)

さくら倶楽部会員 10%OFF
障がい者割引 20%OFF(チケット購入時手帳提示)
前売で完売の場合、当日券の販売はありません

窓口販売
電話予約

7/10(水) よりアルカスホールにてチケット発売開始
(7/10は13:00より電話予約を受付ます)
※公演3日前までにご精算をお願いします。

寝屋川市立地域交流センターアルカスホール TEL:072-821-1240

受付時間/9:00~21:00 〒572-0837 大阪府寝屋川市早子町12-21 (指定管理者 株式会社アステム)
FAX:072-821-1241 E-mail: arukas-info@astem-co.co.jp 京阪電車 寝屋川市駅より徒歩約3分

アルカスホールでは初めての開催となる「第九(合唱)」コンサート。響きの美しいアルカスホールで、スタインウェイフルコンサートピアノ2台による演奏にのせて、日本国内外で活躍する豪華ソリストの歌声と合唱が響きます。

加藤 完二(指揮)

大阪音楽大学卒業後、指揮活動開始。朝比奈隆氏、小泉和裕氏等のアシスタントを経て、現在に至る。1990年伊丹アイフォニックホール専属のアマチュアとプロ合同のオーケストラ「伊丹シティフィルハーモニー管弦楽団」の初代常任指揮者に就任する。ルーマニアで行われた「第2回 ディヌ・ニコレスク 国際指揮者コンクール」において入賞。同時に審査員特別賞も獲得。2004年より兵庫県芸術文化センターのスーパーキッズオーケストラ立ち上げに佐渡裕氏のアシストとして指導を任せ、その後、京都市少年合唱団の音楽監督に就任。これまでに、兵庫県新進芸術家奨励賞、伊丹市芸術家協会新人賞を受賞。2020年には伊丹市民文化賞受賞。京都市少年合唱団音楽監督。伊丹シティフィルハーモニー管弦楽団常任指揮者。

加藤 英雄(ピアノ)

大阪音楽大学音楽専攻科修了。第8回全日本彩明ムジカ・コンクール最高位受賞。モスクワ音楽院にてマスタークラスを修了。イタリア・ミラノにあるカーサ・デ・ヴェルディでの日伊交流コンサートに招聘され、国際的な舞台で演奏する。第11回大阪国際コンクールピアノ部門第3位受賞。びわ湖ホール・オペラへの招待シリーズで稽古ピアニストを務め、高い評価を得る。兵庫芸文小ホール、豊中文芸小ホールにて第九合唱を毎年主宰し、好評を博す。ベートーヴェンのソナタ全曲演奏会にプレイヤーとして挑戦する一方で、イベント・コンサートのプロデュースにも力を入れており全ての公演を満員で成功に導いている。オペラでは「蝶々夫人」「トスカ」「椿姫」「こうもり」ミュージカルでは「レ・ミゼラブル」「オペラ座の怪人」「美女と野獣」「リトルマーメイド」と幅広いレパートリーをプロデュースし、上演している。現在、京都芸術大学舞台芸術学科の非常勤講師を務める。西宮音楽協会会員。2024年4月、東久邇宮記念賞を受賞。

西岡 仁美(ピアノ)

京都市立芸術大学卒業後、渡仏。リヨン国立高等音楽院修士課程ピアノ専攻、国立パリ地方音楽院室内楽専攻、伴奏専攻を審査員満場一致の一等賞で修了。フォルテピアノの研鑽を積むかたわら、子どもの音楽教育にも取り組む。ピアノを大富栄里子、田隅靖子、上野真、P.レアク、J.=C.パヌティエ、F.=R.デュシャープル、G.ミシヨリ、P.レアク、D.バスカル他、室内楽をP.メイエ、E.ル・サージュ、伴奏をA.ジャコブ、Ph.ピロス、フォルテピアノをP.コーエンの各氏に師事。2010年サント＝フォワ＝レ＝リヨン(フランス)にて、こけら落とし公演としてソロリサイタルを開催。Euro Chamber Music Festival(ポーランド)に招聘、ロンティボー国際コンクール入賞者ヴァイオリニスト Ch.ブリエ氏とCDリリースなど、7年半に渡り欧州各地で活躍後帰国。様々な音楽家と共演、オペラピアニストや「一万人の第九」等の合唱伴奏、後進の指導にも当たる。京都フランス音楽アカデミー伴奏者。

畑 友実子(ソプラノ)

兵庫県宝塚市出身。神戸女学院大学音楽学部音楽学科声楽専攻卒業。イタリア国立パルマ アツリーゴ・ボイト音楽院卒業。オペラ「フィガロの結婚」伯爵夫人役、「コシ・ファン・トゥッテ」フィオルディリージ役、「蝶々夫人」蝶々夫人役、「オテッロ」デズデーモナ役などで出演。また、第九、宗教曲等のソロを務める。兵庫県高等学校独唱独奏コンクール銅賞及び審査員特別賞受賞。大阪国際コンクールAge-G部門第三位。宝塚バガコンクール第六位。高槻音楽コンクール奨励賞。パルマツィベッロ国際コンクール第一位。パルマ・パガニーニ劇場にてトスカニーニ管弦楽団とヴェルディ「レクイエム」でイタリアデビュー。パルマ王立歌劇場 ヴェルディフェスティバルにおいてソリストとして出演。現在、関西二期会準会員、宝塚演奏家連盟会員。神戸女学院大学非常勤講師。

廣澤 敦子(アルト)

愛知県立芸術大学音楽学部音楽学科声楽専攻卒業。21世紀日本歌曲コンクール第二位、友愛ドイツ歌曲コンクール入選。エリー・アメリングの推薦を受け、壞、バーデンにてFranz-Schubert-Institutに参加。以降度々渡欧し研鑽を積む。2006年にリサイタルシリーズ「歌物語」をスタート。独創的なプログラムと正統派の歌唱、特に言葉の美しさには定評がある。第6回のシュベルト「冬の旅」(ピアノ チャールズ・スペンサー)は毎日新聞紙上で絶賛された。故ゲルハルト・ボッセ指揮、新日本フィルハーモニー交響楽団と共演等、宗教曲、「第九」のソリストとしても活躍。コンサートマスターをつとめるThe TARO Singersが平成20年度文化庁芸術祭優秀賞。平成21年度大阪文化祭本賞を受賞。(一社)日本シュベルト協会理事、関西歌曲研究会理事。上方オペラ工房メンバー。京都光華女子大学非常勤講師。

山本 欽也(テノール)

京都府出身。大阪音楽大学卒業。大阪音楽大学大学院オペラ研究室修了。関西二期会オペラスタジオ修了。全日本学生音楽コンクール全国大会第三位入賞。文化庁新人育成事業オペラ公演出演。文化庁芸術家派遣事業選出。日独交流150周年記念事業、門真市市政50周年記念事業ベートーヴェン交響曲第九テノール ソリスト出演。阪神淡路大震災追悼20周年記念式典上皇・上皇后両陛下の御前にて国歌斉唱。京都ロイヤルライオンズクラブ40周年記念式典にて、国歌斉唱。これまでに、オペラ300公演。コンサート2500公演出演。現在、大阪音楽大学付属音楽院講師。ザ・カレッジオペラハウス合唱団登録正団員。関西二期会正会員。京都新聞文化センター講師。一般社団法人みやこ唱歌の会代表理事。スペシャルクリスマスオペレッタ制作委員会代表。

池田 真己(バリトン)

1990年生まれ。大阪府島本町在住。大阪府立春日丘高校を経て京都市立芸術大学卒業、同大学院修了。第37回飯塚新人音楽コンクール第2位。2019年オペラde神戸「ラ・ボエーム」マルチェッロ役で本格的なデビュー。NISSAY OPERA「ヘンゼルとグレーテル」父役で東京デビュー。2023年三河市民オペラ「アンドレア・シェニエ」ルシェなど多数のオペラに出演。サントリー1万人の第九指導者。堺シティオペラ会員。現在、神戸市混声合唱団団員。2017年より地元で「島本ジュニアコーラスくすのキッズ」を主宰し、日々子供たちと音楽を楽しんでいる。出演情報は「池田真己のブログ」にて発信。また音声配信メディアVoicyのパーソナリティとして「オペラ歌手池田真己の楽屋話」を毎日配信中。X@da_masakino

寝屋川市立地域交流センター アルカスホール

〒572-0837大阪府寝屋川市早子町12-21
TEL072-821-1240/FAX072-821-1241
メールarukas-info@astem-co.co.jp

●京阪本線「寝屋川市」駅 東口から徒歩約3分

【自動車】近隣の民間有料駐車場をご利用ください。

【二輪車】自転車200円/原付バイク300円※8時間毎の料金です。(最初の1時間無料)

AruKas

アルカスホール

